

氏名	ヤスカ カツキ 安岡 克己
学位(専攻分野)	博士(学術)
学位記番号	博 1 2 1 6 号
学位授与の日付	令和 8 年 3 月 23 日
学位授与の要件	学位規則第 4 条第 1 項該当
研究科・専攻	工芸科学研究科 設計工学専攻
学位論文題目	起業活動を活性化するための起業家特性モデルに関する研究 —起業家意思決定メカニズムの実証的解明
審査委員	(主査) 教授 馬 強 教授 澁谷 雄 教授 桑原 教彰 東京都立産業技術大学院大学教授 細田 貴明

### 論文内容の要旨

日本の起業活動は、主要国の中で長年にわたり低水準に留まり続けている。Global Entrepreneurship Monitor (GEM) による国際比較調査の結果をみても、日本の起業活動指数は常に最下位層に位置しており、特に「失敗に対する恐怖」や「起業スキルの自己評価」といった個人の認識に根ざした指標の低さが顕著である。この現状は、単なる資金供給や制度整備といった外的な支援策のみでは解決できない、日本特有の社会文化的土壌や、個人の意思決定を阻害する「見えない壁」が強固に存在していることを示唆している。スタートアップによる新産業創出が国家的な喫緊の課題となる中で、起業家がいかなるメカニズムで意思決定を行い行動に至るのかを解明することは、極めて重要な意味を持つ。

学術的には、起業家研究の系譜が環境との相互作用を重視する「コンテクスト的アプローチ」へと移行しているが、既存の「起業家エコシステム (EE)」モデルの多くは欧米先進地域を前提としており、日本のハイコンテクスト社会や独特の資源動員メカニズムに適合していないという「文脈の不適合」が課題であった。さらに、マクロな環境要因とマイクロな個人特性を、主体の「意思決定」というフィルターを通して統合的に接続する枠組みが欠落しているという「理論の分断」も大きな研究ギャップとなっていた。本研究は、この二つのギャップを埋めるべく「起業家特性モデル (EC モデル)」を提案し、探索的順次デザインを用いた混合研究法によってその実態に迫った。

まず質的調査として、現役起業家 16 名への半構造化インタビューを実施し、KJ 法を用いた分析によって日本的文脈における意思決定構造をボトムアップ的に導出した。続く量的調査では、この質的知見に基づく仮説モデルに対し、600 名を超えるビジネスパーソンを対象とした大規模調査を行い、構造方程式モデリング (SEM) 等を用いてモデルの適合度と一般化の可能性を検証した。その結果、これまで分断されがちであったマクロな EE 論とマイクロな個人特性論を、意思決定プロセスという「行動原理」を媒介にして統合し、日本的文脈に即した検証可能なモデルを確立することに成功した。

本研究が提示したパラダイムシフトは、起業活動を単一の因子による結果ではなく、多層的な要因が時間の経過とともに連鎖する動的なプロセスとして捉え直す点にある。実践面においても、

起業家が各段階で直面する内的・外的要因の「接続不全」を同定したことで、従来の一律的な支援ではない「伴走型支援」の具体的な指針を提示した。これらの知見は、起業家の自己効力感を高める教育プログラムの設計や、失敗を学習として正当化できる社会インフラの構築など、日本の起業家エコシステムを構造的に再構築するための不可欠な実証的基盤となることが期待される。

## 論文審査の結果の要旨

日本の起業活動における低水準な現状を打破するため、本研究は起業家の意思決定プロセスを内的・外的要因の相互作用から解明することを目指した。特に、欧米中心の既存モデルでは捉えきれない、日本の社会文化特有の「見えない壁」を、個人の主観を通じた意思決定の「ブラックボックス」を紐解くことで明らかにしている。

本研究では、探索的順次デザインによる混合研究法を採用して実施した。16名の起業家への質的調査（KJ法）による理論構築と、600名超のビジネスパーソンを対象とした量的検証（構造方程式モデリング）を組み合わせ、理論の深化と一般化を高度に両立させている。これらを通じて、意思決定を5段階の連鎖として構造化し、特定の段階で前進が阻害される「接続不全」のメカニズムを特定した。特に、日本では経済的合理性以上に「社会的大義」等の意味的合理性がコミットメント形成に寄与すること、また内的準備（マインドセット等）が整わなければ外的支援が機能しない階層的構造（ECモデル）を立証した点は極めて意義深い。

諸外国との比較分析や調査人数などの点において改善余地があるが、マクロな環境論とマイクロな個人特性論を「日本の文脈」において統合した学術的価値は高い。各プロセスの接続不全を解消する「伴走型支援」の提言は、起業家エコシステム再構築のための実証的基盤として、政策・教育の両面で多大な貢献が期待される。

学位申請論文は、掲載済みのレフェリー付き学術雑誌論文またはプロシーディング7編を元に作成されている。これら7編全ての論文において申請者が筆頭著者となっている。

「学位論文の基礎となっている論文」

1. Katsuki Yasuoka, Takaaki Hosoda, Kiyomi Miyoshi, Tokuro Matsuo : Factor Analysis of Entrepreneurship for Entrepreneurial Value Creation, Proceedings of the 18th International Conference on Knowledge, Information and Creativity Support Systems, IIAI Letters on Business and Decision Science, Vol. 3 (2023): Business Management and Decision Science
2. Katsuki YASUOKA, Takaaki HOSODA, and Tokuro MATSUO, Ford Lumban Gaol: Comparative Study on the Characteristics of Entrepreneurship between Japan and Indonesia, The Journal Pan-Pacific Management Science 2023, 2024 (vol.6) P63~73
3. Katsuki Yasuoka, Takaaki Hosoda, Kiyomi Miyoshi, Tokuro Matsuo, Qiang Ma: Research on Behavioral Characteristics of Entrepreneurs -Analysis based on a Questionnaire Survey of Japanese Businesspersons, Proceedings of 16th IIAI International Congress on Advanced Applied Informatics, IIAI Letters on Business

- and Decision Science, Vol. 4 (2024): Business Management and Decision Science
4. Katsuki Yasuoka, Takaaki Hosoda, Kiyomi Miyoshi, Tokuro Matsuo, Qiang Ma: The Interaction Between Entrepreneurial Characteristics and Ecosystems in Japan: Building a New Model for Entrepreneurs, Proceedings of 17th International Congress on Advanced Applied Informatics, IIAI Letters on Business and Decision Science, Vol. 5 (2025): Letters on Business and Decision Science
  5. 安岡克己、細田貴明: 日本における起業家の意思決定に影響を与える内的・外的要因 – 質的統合法による起業家特性モデルの検証 –, 工業経営研究学会学会誌 「工業経営研究」第 39 卷 No.2, pp.31-39, 2025 年
  6. Katsuki Yasuoka, Takaaki Hosoda, Kiyomi Miyoshi, Tokuro Matsuo, Qiang Ma : Toward a Quantitative Validation of Entrepreneurial Characteristics and Ecosystem in Japan: An Exploratory Factor Analysis, Proceedings of 18th International Congress on Advanced Applied Informatics, IIAI Letters on Business and Decision Science, Vol. 5 (2025): Letters on Business and Decision Science
  7. Katsuki Yasuoka, Takaaki Hosoda, Kiyomi Miyoshi, Tokuro Matsuo, Qiang Ma: Multigroup Exploratory Factor Analysis of Entrepreneurial Characteristics: Differences by Firm Size and Revenue in Japan, Proceedings of the 19th IIAI International Congress on Advanced Applied Informatics, IIAI Letters on Business and Decision Science, Vol. 6 (2026): Letters on Business and Decision Science